

## 日本鰻輸入組合への加入のお願い

拝啓

貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より中国鰻の輸入に関して大変お世話になっており、心より感謝申し上げます。

鰻業界をとりまく環境は、ご承知のとおり、昨年日本政府による絶滅危惧種指定、そして今年6月のIUCNによるレッドリスト記載など、大変厳しい状況であります。特に輸入鰻については、ヨーロッパウナギの貿易取引が中国政府のCITES証明書を添付する形のみで許可されておりますが、この正当性をめぐってグリーンピースなどの自然保護団体による訪問を受け、大手量販店なども大変な混乱が起こっております。更に最近の新聞報道でもヨーロッパウナギの輸入販売について批判的見解が示され、消費者の疑義も広がっている模様であります。しかもCITESの証明書が来シーズンは発行されないことになり、我々輸入者の対応も注目されることになりそうであります。

つきましては、かかる鰻輸入に係る諸問題をともに解決したく、是非とも日本鰻輸入組合にご加入頂きよう切望する次第です。日本政府はニホンウナギの資産保護の観点から、積極的に「国際的協調の枠組みづくり」に動いており、その為に当組合にも協力依頼がきております。何らかの貿易規制がなされる場合、日本で唯一の法定組合である当組合の業界における組織率の低さが問題となります。ここは業界の直面する難問に立ち向かうべく個別企業の利害得失を越えて、企業の社会的責任を果たすという大所高所から判断して頂き、うなぎ輸入という商売の持続可能な方策を創出すべき時であると思います。かかる諸事情をご賢察のうえ、ともに明日に向けて歩んで頂けることを重ねてお願い申し上げます。

敬具

2014年7月29日

日本鰻輸入組合

理事長 森山喬司